

# シアトル別院時報

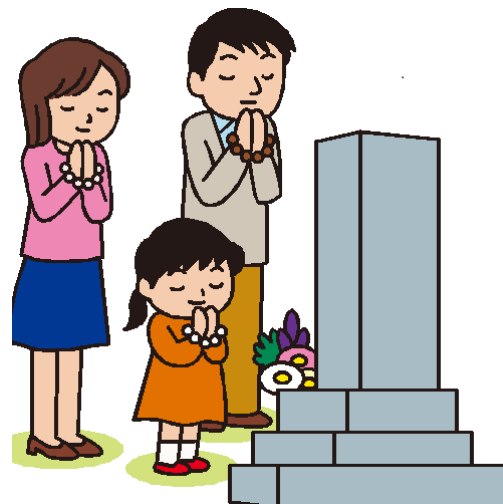
35巻 3月号

2016年度教化標語  
まことの人生を歩もう



## 『讚仏会』 「さんぶつえ」

関谷沙羅師



お寺で過ごす中で、いつも窓から外の景色を見ているのですが、ふと気づけば、日が長くなってきています。カレンダーには「3月」の文字。冬の終わりを改めて感じさせられます。3月といえば日本のカレンダーでは年度の最終月であり、学校は終わり、多くの会社も年度が変わるといふ、まさにお別れの月。変化が避けられない時で、多くの人々が時同じくして否が応でも無常を感じさせられる珍しい時節といえましょう。

去年の今頃、私は一年通った勤式指導所の最終月を迎えていました。最終試験も迫り、共に過ごした先生方や仲間との別れも近づいていました。一年で最も大きな法要であった御正忌報恩講も無事に勤まり、ずっと続きそうに思っていた厳しくも充実した毎日がいよいよ終わってしまうのです。

そんな中、ご本山では7日に源空聖人の祥月法要である『円光大師会』[えんこうだいしえ]が、そして春分の日の前後七日間にわたって『彼岸会』がお勤まりになります。彼岸会は第二十一代宗主・明如上人の頃には「讚仏会」[さんぶつえ]と呼ばれた、仏徳讃嘆・御恩報謝の法要であります。蓮如上人の1500年頃から今日まで大切に伝えら

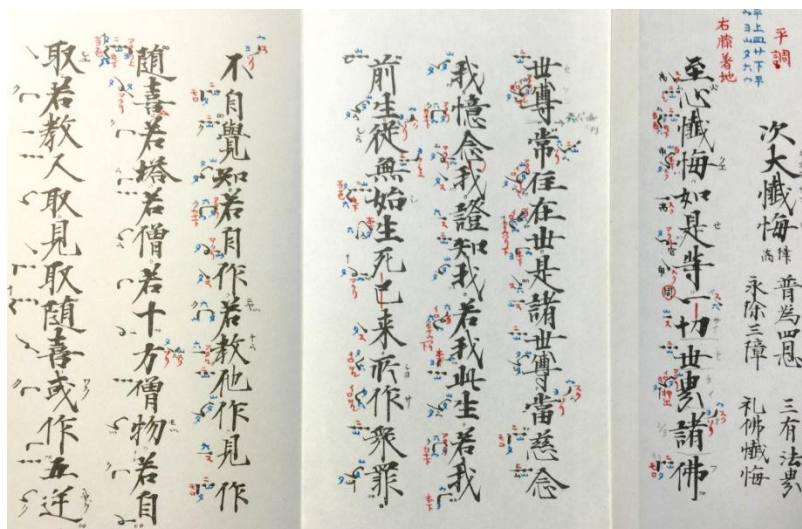
### 3月の予定

- 6日 10時 家族法要
- 10時45分 日本語法要  
竹村義明師
- 13日 10時 キャンプファイアー法要
- 10時45分 日本語法要
- 19日 サーモン・ディナー
- 20日 10時 お彼岸法要
- 10時45分 日本語法要
- 27日 10時 家族法要・子供法要
- 10時45分 日本語プログラム

- 3日 1時半 日系マナー法要
- 17日 1時半 日系マナー法要

### 4月

- 3日 花祭り法要
- 4日 花祭り敬老ホーム
- 29日—5月2日 羽田信生師



れ、中日(4日目)の日中法要では第十四代寂如上人の書物「讚仏講式」が読まれます。

2時からの速夜法要では「讚仏偈律曲」が唱えられます。いつもお唱えしている讚仏偈ですが、この律曲では節が付きます。第三代の天台座主である慈覚大師が中国から持ち帰られた『聲明例時』という音曲の中にある「大懺悔」を原曲としている美しい声明です。

沢山集まられた御門徒の方々の前に讚嘆衆として座らせていただき、一年間厳しくもあたたかいご指導を頂いた式務部の先生方の背中を追いかけ一心に雅楽を奏し「讚仏偈律曲」を唱え、いよいよこれが最後なのだと思われながらお勤めをしたことを昨日のこのように思い出します。

声明は、信仰を芸術的な方法で表現する仏教音楽であり、讚仏の歌です。はるかな昔に仏とされた阿弥陀如来がすべての苦悩の人々を救おうと法蔵菩薩として現れ、たとえ苦難の毒に沈もうとも必ずやり遂げると誓われたその願いを、声明を唱え聞かせていただく中で、共に仏徳讚嘆をさせていただける有り難い今を生きているご縁をかみしめたのであります。 南無阿弥陀仏

## 会長の挨拶

別院理事会 会長 星野アラン



雨の日の多い今年の冬でしたが42名のシアトル別院メンバーが460マイル先のオレゴン州オントリオのアイダホ・オレゴン寺へ西北部仏教徒大会に出かけました。西北部の各寺よりの参加者と共にお寺に到着し藤本先生、大会会長のマイク井芹、その他のIOBTメンバーに暖かく迎えられ、美味しいうどんが用意されていま

した。” Seeking the true and Real” の大会テーマで、キーノート・スピーカーはUCバークレーよりマーク・ブラム博士、浄土真宗、と

くに鎌倉時代などの研究をされている。彼の基調講演は諸派の念仏の歴史をフィルムで紹介、ウォークショップではそれをもっと深く説明された。「なぜ親鸞聖人は涅槃経から何度も引用しているのか、それは浄土真宗の浄土三部経にはいっていません。」

(『大無量寿経(だいむりょうじゅきょう)』、『観無量寿経(かんむりょうじゅきょう)』、『阿弥陀経(あみだきょう)』の3つです。)彼の答えはそれはお経の本題である、仏性にある。ブラム博士は大会テーマである” Seeking the true and Real” につなぎ、仏性は宇宙全部の生き物にある、それを認識することによって開放につながると説明された。



Dr. Mark Blum

西北部大会は諸団体の多くの会議の場でもあります。西北部(NW)ミニスター・アソシエーション会議では関谷先生が会計係りに選ばれました。NWYBL、ダーマ・スクール、婦人会では各々会議をもちました。婦人会はNWと来る米国婦人会大会の計画でFBWA会議と二つの会議が持たれた。私はNWディストリクトのキャンセル会議に出席しました。ここでは地域のお寺のレイ・リーダーとミニスターが数々の問題を話しあった。トップの問題が経済状態で諸経費のために\$6.08を各お寺が会員数分NWディストリクトに収めることが承認された。

それをここでお伝えするのはこの記事が出るころに私は別院代表でBCAの米国代表者会議に出席しています。そこでは各寺の会員よりのBCAへの査定額を\$113.45に承認する呼びかけがあります。NWディストリクトとBCAの査定額の合計は\$119.53になり別院の維持会費300ドルの40%になります。残りは\$180.47です。維持会会員数は現在434名で、その半数が70歳以上で\$250になります。計算してわかりますが6万7千ドルでお寺を運営しなければなりません。それは施設の経費、プログラム、などに程遠いものです。今年は施設の設備改築に15万ドルかかる予定です。それには新しいウォークイン・クーラー設置も入ってます。それは通常経費の必需品、公共料金、維持管理、人件費、保険などの追加となります。

維持会費だけではすべての経費をまかなえませんのでエンダウメントよりの収入と、一年を通しての皆様  
の金銭面及びご奉仕での支援に頼ります。今月は恒例のサーモン・ディナーが3月19日、春のお彼岸  
法要が3月20日に催されます。サーモン・ディナーは盆踊りと共に私達の一番大切なファンドレイズの  
イベントです。サーモンはとても美味しく15ドルのチケットはご家族・ご友人から別院へのご支援  
になります。なるべく多くのチケットを売ってください、そして19日にはお手伝いしてください。追  
加のチケットは事務所のジョーンまでお知らせ下さい。

一年を通して特別な法要のご案内が行くときに「封筒」が入ってます。3月20日は春のお彼岸法要でこ  
のような特別な日です。別院は皆様の寛大なご寄付に感謝しております。もし特別な封筒がない時はど  
のような封筒でも結構です。当日は玄関にテーブルが置かれ受け付けます。年末のご寄付の報告書に加  
えることができますように、封筒にはお名前とご住所を忘れないようにお願いします。  
皆様の常々の別院へのサポートに感謝します。 合掌

### 遺産相続計画・遺言状・生前信託についての無用セミナー（英語）

3月20日 11時45分ー1時15分 地下のクラスルームにて。  
専門家がそれぞれの計画の説明をします。セールスなどはありません。

### ABAのピンポン

3月20日 12時よりジムのステージで皆さん一緒にあそびましょう。

### 何かできること

お寺のメンバーが話してたのですが歯磨きのチューブを終わりに近づいた時に先を切ったらまだまだ残  
りを使えます。これは本当にいい考えです。サンスクリーン、ハンドクリーム、など同じようにやって  
みてください。

### サーモン・ディナー

3月19日のディナーはテークアウトとドライブ・スルーが2時から7時、食事は4時から7時半まで。  
チケットが維持会会員に郵送されました。チケットを受け取ってない方は事務所までご連絡下さい。  
チケットはご家族、ご友人で使われますようにお願いします。また追加のチケットも事務所にあ  
ります。またチケットのお支払いは12日までにして下さい。材料の食料をオーダーするのに数が必要  
です。もしチケットを返す場合は早い目に送り返してください。

別院にとって大変重要なファンドレイズの機会です、皆様のご協力をお願いします。

ベーク・セール サーモン・ディナーと同時にベーク・セールもあります。クッキー、などのほかにお  
はぎや饅頭をBWAが作ります。皆様からのベーク品のご寄付をおねがいしています。ご寄付の場合、ナ  
ッツのアレルギーの方のためにナッツ入りはレーベルに示して下さい。また1ドル単位で値段を付けて  
頂きラップをして下さい。

### 婦人会便り

オレゴン州オンタリオで催された西北部仏教徒大会に22名のシアトル婦人会  
メンバーが参加し楽しい思い出を持ち帰りました。スピーカーやウォークショ  
ップの先生方はすばらしく、アイダホーオレゴン寺の方々の心尽くしで遠くか  
ら出かけた私たちを暖かく迎えてくださいました。西北部の仏教徒の方々との再会と新しい出会いはい  
つもうれしいものです。来年は2017年2月17日からタコマ主催です。



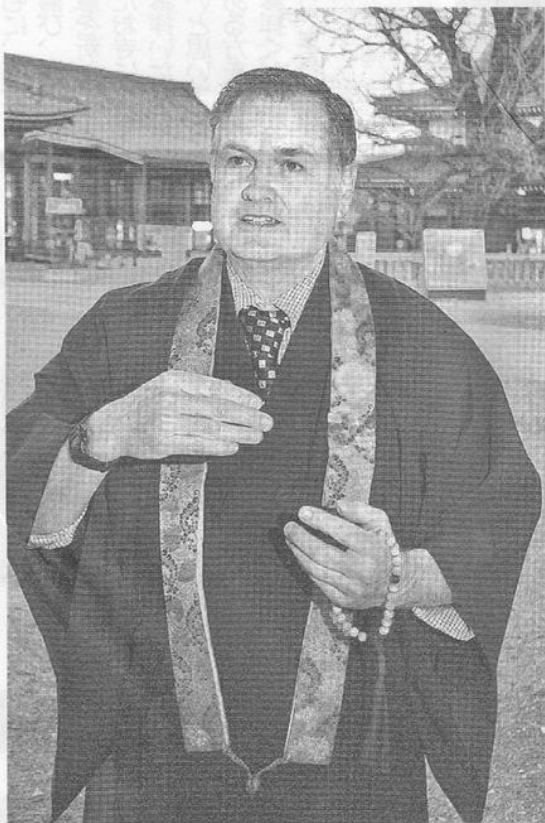
西本願寺での伝統報告法要と親鸞聖人が越後・関東地方を歩まれた道を辿るたびが来年の3月末に計画されており、興味のある方は3月6日の婦人会理事会議にて説明会がありますのでご出席ください。

サーモン・ディナーは3月19日です。サインアップ・シートが用意されています、お手伝いできる方は別院事務所までお知らせください。

米国仏教団婦人会連盟大会が「つながって、Link in the Nembutsu」と題し10月7-9日にベルビューにて開かれます。これは婦人会会員の方々とご家族・ご友人にもご出席頂きたくその週末をセーブしておいて下さい。詳細は事務所までご連絡下さい。

婦人会ではうどんファンドレイズを5月に予定しています。皆様のご協力をお願いします。

\*多くの写真や記事が英語面にあります。日本語面は紙面の数に限りがあります英語面をご覧ください。



アメリカ北西部・シアトル市に建つシアトル別院で輪番を務める。6年前に非日系アメリカ人で初めて輪番に就き、39年間務めた開教使を今年をもって退任する。

内容は伝えているが、義務兵役の対象となった本山の建築や文化的な雰囲気などを肌で感じとっていたため、良心的兵役でもらいたいと思い一緒拒否をしようと思いを探した。しかし、誰も同意する人がなく諦めていた。1947年、カリフォルニア州生まれ。キリスト教の家庭で育ったが、大学の客員教員フィリップ・アインマン氏だった。それ以来、親交が深まり、牧師だった同氏が転向して信仰する浄土真宗ベトナム戦争が激化し

### 兵役拒否を機に、仏教へ

「絶対的な創造主の救いを講ずることが条件となるキリスト教には自分の中で矛盾が多かったが、苦しむ衆生を救うために現れたブツダに救済されるという信仰は自然と受け入れることができた」と振り返る。

75年から1年間、日本に留学して開教使に。北米各地の仏教会などの駐在を経て86年からシアトル別院に配属。日曜礼拝、カルチャースクール、スカウト活動などでメンバーと交流し、精力的にみ教えを伝える。69歳。



**ドナルド カストロ** さん  
(北米開教区・シアトル別院輪番)

非日系アメリカ人初の別院輪番。今年末の退任を前に息子たちと本山に参拝し、み教えを次代に伝える。

『本願寺新報』から転載させていただきました。

